

卒業レポート（近現代文化③）

担当 横山 寿世理

【ゼミの概要】

2017年度と同様に、ゼミ生たちは、専門演習Ⅱと卒業研究Ⅰ／Ⅱにおいてレビューしてきた論文や書籍に、自らの考察を付け加える形で卒業レポートを書き上げた。2018年度の卒業レポートに関しては、先行研究となった論文や書籍に丁寧に向き合い、読み込むことに取り組んだ。

ゼミ生たちの卒業レポート・テーマは下記に記したとおりであるが、教員の専門分野を起点にある程度広がりを見せたように思う。宗教社会学や社会心理学、犯罪社会学、情報学までがゼミ生の射程に入ったようである。

新井さんは宗教社会学的観点から、飯塚さんは家族社会学・恋愛の社会学から、金井さんはスポーツ社会学、小山さんは社会心理学や社会学理論から、エーリッヒ・フロムの『自由からの逃走』を扱った。平柳さんは文化社会学であったし、細越さんは社会情報学・図書館情報学から、矢野さんは犯罪社会学からそれぞれのテーマを追ったことになる。

【テーマ一覧】

- | | | |
|---------|-------|-------------------------------|
| 115J005 | 新井 峻介 | 「オウム真理教の複合的メディア利用による布教」 |
| 115J008 | 飯塚 桜 | 「日本の恋愛の変容」 |
| 115J019 | 金井 健 | 「オリンピックにおける東京中心主義」 |
| 115J029 | 小山 奎 | 「積極的自由とナチズム」 |
| 115J052 | 平柳ひかり | 「“本物らしさ”が“日本らしさ”へと成り立っていく可能性」 |
| 115J055 | 細越 浩平 | 「近代図書館の成立と知の在り方」 |
| 115J059 | 矢野 裕弥 | 「性犯罪者の更生について」 |